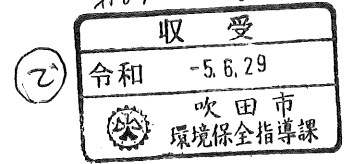


第870-20号



様式第二号の九（第八条の四の六関係） （第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月27日

吹田市長 様

提出者

住所 大阪府吹田市西の庄町1番45号
 氏名 アサヒビール株式会社 吹田工場
 統括工場長 川口 美佳
 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名）
 電話番号 06-6388-1231

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	アサヒビール株式会社 吹田工場
事業場の所在地	大阪府吹田市西の庄町1番45号
事業の種類	10：飲料・タバコ・飼料製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	14737.258 t	全処理委託量	2476.898 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	2356.401 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	259.458 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	12260.360 t	認定熱回収業者への処理委託量	1833.000 t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:)

別紙3のとおり

不要物等発生量

有償物量

排出量

項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残存量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭

(別紙3用)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙3(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)
(令和4年度 実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	① 排出量	計 画 の 実 施 状 況									区 分					
		② 自ら直接 再生利用し た量	③ 自ら直接 埋立処分 又は海洋 投入処分 した量	④ 自ら中間 処理した量	⑤ ④のうち 熱回収を 行った量 (自ら熱回 収を行った 量)	⑥ 自ら中間 処理した 後の残さ 量	⑦ 自ら中間 処理によ り減量し た量	⑧ 自ら中間 処理した 後再生利 用した量	⑨ 自ら中間 処理した 後埋立処 分又は海 洋投入処 分した量	⑩ 直接及 び自ら中 間処理し た後の處 理委託量 (全処理 委託量)	⑪ ⑩のうち 優良認定 処理業者 への処理 委託量(優 良認定処 理業者へ の処理委 託量)	⑫ ⑩のうち 再生利用 業者への 処理委託 量(再生利 用業者へ の処理委 託量)	⑬ ⑩のうち 熱回収認 定業者へ の処理委 託量(熱回 収認定業 者への処 理委託量)	⑭ ⑩のうち 熱回収認 定業者以 外の熱回 収を行う 業者への 処理委託 量(熱回収 認定業者 以外の熱回 収を行う 業者への処 理委託量)	⑮ ⑩ 自ら再生利 用を行った 量	⑯ ⑩ 自ら埋立処 分又は海 洋投入処 分を行った 量
コード	名 称															
200	汚泥	18,424.795			18,424.795		3,012.145	15,412.650		3,012.145	3,012.145	770.395	2,241.750	0.000	0.000	0.000
300	廃油	4.950						0.000		4.950	0.000	4.950	0.000	0.000	0.000	0.000
600	廃プラスチック	102.940						0.000		102.940	96.640	97.490	0.000	5.450	0.000	0.000
800	木くず	52.820						0.000		52.820	52.820	52.820	0.000	0.000	0.000	0.000
1000	動・植物性残渣	35.530						0.000		35.530	35.530	35.530	0.000	0.000	0.000	0.000
1200	金属くず	22.600						0.000		22.600	0.000	22.600	0.000	0.000	0.000	0.000
1300	ガラスくず・コンク リートくず及び陶 磁器くず	2.850						0.000		2.850	2.850	2.850	0.000	0.000	0.000	0.000
2522	蛍光灯							0.000							0.000	0.000
3500	廃電池類							0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
								0.000							0.000	0.000
合計		18,646.485	0.000	0.000	18,424.795	0.000	3,012.145	15,412.650	0.000	0.000	3,233.835	3,199.985	986.635	2,241.750	5.450	0.000

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物のコード及び具体的な名称を記入してください。
※数量に關しては、小數点以下3桁表示として記入してください。
様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①~⑯)に示す量を表に入力。